

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
 重点的取組 2 多様な地域特性を生かした交流・定住を進める

担当課名	分権政策部 シティプロモーション室		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	定住推進事業	事業開始年度	平成 19 年度
	各種制度活用による定住の推進	根拠法令 条例 個別計画等	空き家バンク制度設置要綱、空き家改修費補助金交付要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	まちとしての活力を維持するため	人口減少を抑制し、市外からの移住者の増加を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・定住推進員の設置、活用 ・空き家バンクの事務	地域支援員、中山間地域等の住民、コミュニティ団体	移住者の受け入れ

3 平成 27 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	【歳入】 雇用保険料	10 千円
	○定住推進員の設置 佐伯支所に配置し、地域支援員と連携し、中山間地域の定住促進を図る。 ・定住希望者への空き家等、住居の情報提供及び助言 ・定住希望者へのその他定住に必要な情報提供及び助言 ・地域内の空き家・空き地情報の収集と掘起し ・その他定住促進に関する業務	
	【歳出】 非常勤職員報酬、事務費	2,257 千円
	○空き家バンク制度 市に移住(定住)したい人に市内の空き家の情報を紹介するシステム。 ・居住希望登録者数(平成25年度末) 41人 ・空き家登録物件数(平成25年度末) 7件	・空き家バンク成約件数 平成24年度: 4件 平成25年度: 2件
	【歳出】 改修費補助金	1,600 千円
	○広島県交流・定住促進協議会負担金	
	【歳出】 負担金	76 千円
	○事務費	
	【歳出】 旅費等	502 千円

コスト情報(円)	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	5,335,622	13,343,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)		600,000	900,000	
その他(使用料など)			76,000	10,000
	市(市税など)	4,735,622	12,367,000	4,425,000
	人件費(按分) B	0.10 人 848,600	1.00 人 8,511,000	1.00 人 8,649,000
	総事業費(A+B)	6,184,222	21,854,000	13,084,000
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人
	② 市民1人当たり	53	186	112

到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	空き家バンクの登録物件数	件	5	10	12
成果	空き家バンクの成約件数	件	2	6	8	